

一般社団法人スポーツパフォーマンス分析協会

平成 25 年度

事業計画書

平成 25 年度事業計画

自平成 25 年 9 月 1 日 至平成 26 年 8 月 31 日

はじめに

平成 24 年 9 月 14 日に一般社団法人の設立登記を果たした当協会は、当初の予定通り、測定士育成事業を開始し、京都（6 月）と神奈川（7 月）で「SPAS・PAS 養成講座・認定試験」を実施し、11 名の測定士を誕生させました。

また、文部科学省の「地域を活用した学校丸ごと子どもの体力向上推進事業」の採択を受け、京都市、周南市の小中学校への事業にて約 2000 名の児童に測定指導を実施するという大きな実績となる成果も得られました。

本年度は、引き続き現場でおこなうスポーツ科学の普及に務めていきます。

具体的に行う事業は下記を計画していきます。

平成 25 年度事業計画

I 平成 25 年度は次の事業を実施する

1、資格認定事業

①年 4 回 SPAS・PAS・PMS 養成講座・認定試験を実施

25 年 9 月（京都）、11 月（神奈川） 26 年 3 月（京都）、

4 月（神奈川）を予定

②会員組織をもつ団体との提携

2、会員向けサービス

①会報による協会・業界情報の伝達

②新機材、新測定など継続的教育ブラッシュアップ

③測定データの収集による更新及びその利用

④測定提案書整備

⑤助成金、協賛による測定会実施支援

toto 助成金へのチャレンジによる大規模測定会の実施

3、各委員会の整備

①認定委員会の設置

②支部の設置

4、文科省事業の拡大

「地域を活用した学校丸ごと子どもの体力向上事業」の継続

京都市、周南市 新たな地区の立ち上げ

5、測定データによる指導の開発事業

① J A T I との連携により、データを利用した指導の開発

② 競技専門機関との連携による、トレーニング開発

(野球、サッカー、ラグビー等)

6、I Tシステムの導入

・測定データベース

・測定システム

・普及システム (測定者、測定士利用、マッチング、等)

7、その他

① プロモーション強化

・HPの活用強化

・FBの活用強化

② 測定機材の充実

会員へのレンタル事業の検討

③ 契約書作成等の専門家利用の方法